

* 消費生活アドバイザー制度普及消費者啓発セミナー
「企業の倫理的取組みと
エシカル(倫理)通信簿」

～私たちの買物で、地域社会&地球が変わる～

ピコ太郎さんが、国連本部で「SDGs(持続可能な開発目標)」を広めるPPAPの替え歌を披露して話題となりました。その一つ「つくる責任、つかう責任」は、企業と消費者に求められた目標です。

今回、「企業倫理とCSR」と「エシカル(倫理)消費=人と社会、地球環境のことを考慮して作られたモノを選び、購買する、持続可能な消費」をテーマとした皆さまと共に考える消費者啓発セミナーを開催いたします。

皆さま、お誘い合わせてのお気軽な参加をご案内いたします。

*消費生活アドバイザー制度は消費者問題に取り組む人材を養成する目的で(一財)日本産業協会が実施付与する国家資格試験制度です。

開催日
平成30年

2/17

土曜日

■時間 14:30～16:45
＜開場14:15＞

■会場 仙台市市民活動
サポートセンター

＜4F 研修室5＞※案内図裏面
仙台市青葉区一番町4-1-3
TEL:022-212-3010

定員 30名(先着順) 受講料 無料

講演1 「企業としてのCSRとエシカル消費について」

アイリスオーヤマ株式会社品質管理部 大西 二郎 氏

講演2 「エシカル消費と通信簿」 & ワークショップ

消費から持続可能な社会をつくる市民ネットワーク

福島県消費者団体連絡協議会 事務局長 田崎 由子 氏

【申込方法】 下記の宛先に①、②、③をご記入の上、お申込み下さい。

※①2/17NACSセミナー参加、②ご氏名、③電話番号

【宛先】 Eメール: touhoku-soumu@nacs.or.jp / Fax: 022-268-4042

郵送: 〒980-0011 仙台市青葉区一番町4-1-3

(公社)日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会東北支部
仙台市市民活動サポートセンター ボックス32番

主催: (公社)日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会東北支部

共催: (一財)産業人材研修センター

後援: 東北経済産業局、仙台商工会議所、(特非)消費者市民ネットとうほく

NACS 東北支部

公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会【Nippon Association of Consumer Specialists/通称NACS】は、「消費生活アドバイザー」「消費生活コンサルタント」「消費生活相談員」の資格を有する会員で構成する消費生活に関するわが国最大の専門家団体です。

東北支部は、東北6県に在住する会員で構成されています。

当協会は、経済産業省の許可を得て1988年（昭和63年）に発足し「消費者トラブルの解決」「消費者啓発」「消費者と行政・企業・消費者団体等との連携」を3本の柱とした活動をしております。

全国約3000名の会員はもとより、広く消費者の皆さまのご協力とご支援をいただき、消費者の利益と企業活動の調和を図りながら東北地方の健全な消費社会をリードしていきます。

<会場地図>

「仙台市市民活動サポートセンター」

仙台市青葉区一番町4-1-3 地下鉄広瀬通駅下車 西5番出口（徒歩3分）



NIPPON ASSOCIATION OF
CONSUMER SPECIALISTS

TOUHOKU

■■■■ ————— ■■■■
(公社)日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会東北支部
〒980-0811 仙台市青葉区一番町4-1-3
仙台市市民活動サポートセンター レターケース32番
E-mail : touhoku-soumu@nacs.or.jp
URL : <http://www.nacs.or.jp/touhoku/index.html>

■■■■ ————— ■■■■